

「ENEOS少年野球教室」を実施 ～飛び出せ！未来のスター！～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)の社会人野球チーム・新日本石油ENEOS野球部(監督:大久保 秀昭)は2月5日、全日本リトルリーグ野球協会神奈川連盟のご協力のもと、「ENEOS少年野球教室」をENEOSとどろきグラウンドで実施いたしましたのでお知らせいたします。

「ENEOS少年野球教室」は、日頃より多大なるご支援をいただいております横浜市や川崎市などの近隣地域住民の皆様方への恩返しとして、また当社の社会貢献活動の一環として、1997年より実施しており、今年で12回目を迎えました。当日は晴天のもと、20チーム、275名の少年野球選手を当社野球部OB、現役野球部員全員で指導いたしました。集まった少年野球選手を3班に分け、それぞれポジション別に指導を行い、それを真剣なまなざしで聞き入る子供たちの姿がグラウンドの隅々で見受けられました。

またリトルリーグチームの指導者・保護者44名を対象に、野球を通じた次世代育成支援活動について荒木 康次野球部長より講義を実施し、けがの予防のためのストレッチングおよびアイシングについて・野々山 真種トレーナーより講義を実施し、参加者は熱心に受講していました。

新日本石油ENEOS野球部では、今後も社会貢献活動の一環として、また将来の野球界を支える子供たちの育成のために「ENEOS少年野球教室」を実施してまいります。

記

1. 日時 : 2006年2月5日(日) 9:30～12:00
2. 場所 : ENEOSとどろきグラウンド
川崎市中原区等々力18-1
3. 対象者 : 日本リトルリーグ野球協会神奈川連盟所属選手
4. 指導者 : 当社野球部OBならびに現役野球部員
5. 実施内容: (1)当社野球部OBならびに現役野球部員による実技指導
全体を3班に分け、ピッチング練習、打撃練習、守備練習を実施
(2)野球部長による野球を通じた次世代育成支援活動についての講義を実施
トレーナーによるストレッチングおよびアイシングについて講義を実施



熱心に子ども達に指導するENEOS野球部員

以上